

【政治】

22 日：唐軍書記、在中国豪州大使と会見

22 日、唐軍大連市党委書記は、第 16 回中国鋼鉄原材料国際シンポジウムに出席するため来連したジャン・アダムス在中国豪州大使一行と会見した。

（23 日付半島晨报 A13 面）

22 日：唐軍書記、市党委常務委員会議を主宰

22 日、唐軍大連市党委書記主宰による市党委常務委員会議が開催された。会議は大連市の改選監督工作について研究し、改選の公正さを確保する取り組みについて話し合い、「政党協商の強化に関する実施意見」等の議題が審議、採択された。（23 日付半島晨报 A13 面）

26 日：大連市警示教育大会開催

26 日、大連市党委講堂において、全市警示教育大会（唐軍大連市党委書記が講話、肖盛峰大連市長が主宰）が開催された。会議は遼寧省警示教育大会の精神を確認し、全人代遼寧省代表選挙における贈収賄事件を教訓として深く学び、警示教育の更なる展開のための指示を行った。

（27 日付大連日報 1 面）

張軍・大連市人民代表大会元副書記、党籍剥奪・公職追放処分

重大な規律違反の疑いで遼寧省紀律検査委員会による調査を受けていた張軍・大連市人民代表大会元副書記であるが、調査の結果職権乱用や収賄等の不正行為が確認されたため、党籍剥奪、公職追放処分を受けることが決定した。今後は司法機関による更なる追究が行われる見込み。

（27 日付半島晨报 A12 面）

27 日：肖盛峰市長、中山区の在宅養老工作に関する報告を聴取

27 日、肖盛峰大連市長は中山区葵英街道林海コミュニティを往訪し、住民の老人たちに重陽節の挨拶を行うとともに、中山区の在宅養老工作に関する報告を聴取し、「老人のための敬老愛老」の雰囲気を作っていく必要があると述べた。（28 日付大連日報 1 面）

金程・元大連市党委常務委員、2,221 万元の収賄の罪で懲役 13 年

金程・元大連市党委常務委員（元大連長興島経済技術開発区党委書記、同管理委员会主任）は、在職中に合計 2,221 万元相当の金品を得て他人に便宜を図った罪に問われていたが、本溪市中級人民法院が 27 日に発表したところによると、本件はすでに結審しており、同人は一審判決で収賄の罪で懲役 13 年、罰金 200 万元の判決が下されたとのこと。（28 日付大連日報 2 面）

27 日：唐軍書記、大連視察団を率いて成都を訪問

27 日、唐軍大連市党委書記は視察団を率いて成都に到着し、成都企画館、科学城及び高新区の発展状況に対する視察を行った。唐良智・成都市党委書記ら市幹部が視察活動に同行した。

（28 日付大連日報 1 面）

【経済】

21日：肖盛峰市長、外資企業の発展状況を調査研究

21日、肖盛峰大連市長は市内各地の外資系企業を訪問し、運営状況を実地視察し、企業家からの意見を聴取した。（肖盛峰市長は、IMC 国際金属切削（大連）有限公司 開発センター、博格華納 聯合伝動系統有限公司、中源自動車部品（大連）有限公司、東風日産大連工場、フォルクスワーゲン 一汽発動機（大連）有限公司、山崎 MAZAK 工作機械（遼寧）有限公司などを訪問した。）
（22日付半島晨报 A12 面）

22日：肖盛峰市長、第15期大連市政府第58回常務会議を主宰

22日、肖盛峰大連市長の主宰により第15期大連市政府第58回常務会議が開催された。会議では、東関街旧市街区の改造工作の加速が指示され、地下鉄5号線のPPP方式による企業誘致工作に関する報告が聴取され、関連の議題が審議、採択された。
（23日付半島晨报 A13 面）

22日：肖盛峰市長、遼寧省安全生産工作テレビ電話会議に出席

22日、遼寧省安全生産工作テレビ電話会議が開催され、肖盛峰大連市長は大連分会場において、大連市の取り組みについて紹介した（今年1～8月、大連市で発生した事故件数・死亡者数が昨年同期比でそれぞれ23%減、32%減となった等）。同会議終了後、大連市政府は大連市第4四半期重大・特重大事故防止工作会議を開催し、関連の指示を行った。
（23日付半島晨报 A13 面）

21日：2016年中国（大連）国際服装紡織品博覧会閉幕

21日、商務部と大連市政府共同主催の2016年中国（大連）国際服装紡織品博覧会が閉幕した。3日間の来場者数は85,239人で、成立した取引数は昨年より35%多い14,709件となった。
（23日付大連日報 1面）

22日：大連市政府、市大気汚染防止工作会議開催

22日、大連市政府は市大気汚染防止工作会議を開催した。肖盛峰大連市長は会議上、「大連ブルー」が早期に新たな常態となるよう努力していかなければならないと強調した。
（24日付半島晨报 A08 面）

22日：肖盛峰市長、越境E C産業発展工作に関するテーマ会議を主宰

22日、肖盛峰市長主宰による越境E C産業発展工作に関するテーマ会議が開催された。会議では、国務院が中国（大連）越境E C総合試験区の設立を批准したことが指摘され、関連の推進作業についての研究、指示がなされた。（24日付半島晨报 A08 面）

23日：肖盛峰市長、PwC社のラケシュ・バティア氏と会見

23日、肖盛峰大連市長はPwC（プライスウォーターハウスクーパース）社の責任者ラケシュ・バティア氏と会見した。同社は世界最大の会計、商業コンサルタント会社で、1993年に大連に支店を開設し、良好な業績をあげている。（24日付半島晨报 A08 面）

【日本関連報道】

自民党志帥会代表団一行、大連を訪問

長崎幸太郎衆議院議員を団長とする自民党志帥会代表団一行が中共中央対外連絡部の招待を受け来連し、大連の経済発展状況、対日経済貿易協力の状況等を調査した。21日、代表団一行は王啓堯・大連市党委副書記と会見し、大連市と日本の経済協力等について意見交換を行った。
(22日付大連日報2面)

21日：大連一方サッカー代表団、富山県での交流試合に参加

21日、大連一方サッカー代表団23人は、24日、25日の日程で行われる「林国際カップ富山国際青年サッカー大会」に参加するため、富山県へ向けて出発した。同大会は林国際株式会社創立20周年を祝して行われ、大連市中日友好協会によって企画がなされたもの。日本側からは、富山第一高校、富山国体代表チームらが参加する。(22日付大連晩報A15面)

23日：第8回大連日本商品展開幕

23日、中国国際貿易促進委員会と大連市政府が主催し、大連市国際貿易促進委員会と大連国際商會が開催を請け負った第8回大連日本商品展覧會が、大連世界博覧広場で開幕した。今回は日本の40近くの都道府県から200社余りの企業が出展し、3,000種類以上の商品が紹介される見込み。同展覧會は25日まで行われる。(24日付大連日報2面)

24日：日中韓友好都市卓球大会閉幕

24日、2日間に亘って行われた日中韓友好都市卓球大会が西崗体育館にて閉幕した。今回の大会には、中国から大連、本溪、丹東市、日本から北九州市、舞鶴市、金沢市、韓国から仁川市、平沢市、光陽市の代表選手がそれぞれ参加した。団体戦では男女ともに大連市代表が優勝した。
(27日付大連日報6面)

(注) 9月22日～9月28日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。